

## 手順

## 1. パーキングブレーキペダル踏みしろ点検

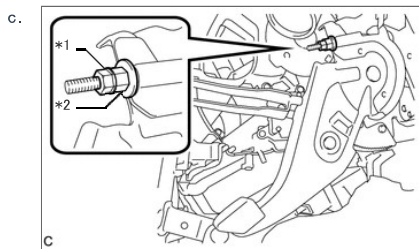
- a. パーキングブレーキペダルを一度強く踏む。
- b. 再度パーキングブレーキペダルを踏み込み、ロックを解除する。
- c. パーキングブレーキペダルをゆっくり踏み込み、作動音を数える。

## 基準値:

8 to 11ノッチ [踏力300N{31kgf}]

## 2. パーキングブレーキ調整

- a. インストルメントパネルアンダカバー-SUB-ASSY No.1あり
  - i. インストルメントパネルアンダカバー-SUB-ASSY No.1を取りはずす。(要領は内装ボデー&エレクトリカル>インストルメントパネルノボデー内装>インストルメントパネルLWR>取り外し参照)
- b. パーキングブレーキを解除する。



*1	ロックナット
*2	ワイヤアジャスティングナットNo.1

ロックナットおよびワイヤアジャスティングナットNo.1をゆるめる。

- d. ワイヤアジャスティングナットNo.1を回して、パーキングブレーキペダルの踏みしろが基準値になるように調整する。

## 基準値:

8 to 11ノッチ [踏力300N{31kgf}]

- e. スパナを使用してワイヤアジャスティングナットNo.1を固定して、ロックナットを締め付ける。

## トルク:

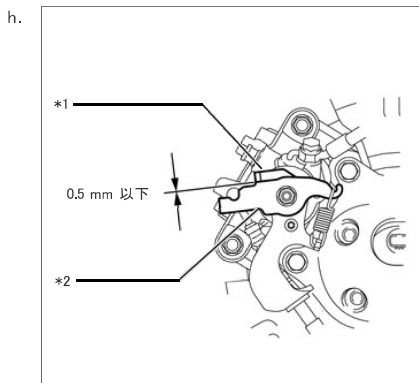
5.4 N・m (55 kgf・cm)

- f. パーキングブレーキペダルを3、4回操作した後、踏みしろが基準値内にあることを確認する。

## 基準値:

8 to 11ノッチ [踏力300N{31kgf}]

- g. パーキングブレーキの引きずりが無いことを確認する。



*1	ストッパ
*2	オベレバー

パーキングブレーキペダルを戻したとき、リヤディスクブレーキシリンダのオベレバーとストッパの隙間が基準値内であることを確認する。

- i. インストルメントパネルアンダカバー-SUB-ASSY No.1あり
  - i. インストルメントパネルアンダカバー-SUB-ASSY No.1を取り付ける。(要領は内装ボデー&エレクトリカル>インストルメントパネルノボデー内装>インストルメントパネルLWR>取り付け参照)

## 3. ブレーキウォーニングランプ点検

- a. パーキングブレーキペダルを操作したとき、ブレーキウォーニングランプが点灯することを確認する。

## 基準:

踏み始めてから1ノッチ目で確実にブレーキウォーニングランプが点灯すること